

**兵庫支部 NEWS H18 7月号**

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭(Tel.078-792-6130)
ホームページ <http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono> メール: nagoshihideaki@yahoo.co.jp

購読料 12回1,500円(送料込)

購読のお申し込みは郵便振替

振替口座00980-2-245822

口座名: 北九州市立大学同窓会兵庫支部

平成18年度兵庫支部総会・懇親会開催お知らせ**平成18年7月23日(日) 正午から****兵庫支部設立20周年記念****矢田俊文学長・村山昌生初代兵庫支部長出席予定**

会場: 広東料理「良友 Liang You」
神戸市中央区三宮町3-9-20
神戸南泰ビルB1F
電話: 078-333-6684

JR元町駅南側を東へ約200m
会費: 男性 8,000円、女性 6,000円

H16・17年度卒は無料招待

連絡先: 兵庫支部長 名越英昭(37米英)

Tel. & Fax. 078-792-6130

E-mail: nagoshihideaki@yahoo.co.jp

総会: 正午~12:50 支部活動報告・平成17年度会計報告・役員改選

懇親会: 13:00~15:00 福引(賞品多数用意)、
貴女に勇氣と希望と自信を与える占いコーナー設置(見料なし)**兵庫支部月例会6月「三金会」**

支部総会開催まで1ヶ月有余となり、三金メンバーにも、関心が高まり17名の参加者が集まり、熱心な協議を重ねた。6月16日(金)スナック「フリーズ」にて、メンバーが略出揃った午後6時半支部長が用意したレジメに従って会議が進められた。今回はインドから帰国中の高森千賀子氏(44米英)も久しぶりに参加し、近況報告があった。

報告事項

1. 歩こう会6月例会
6月11日、地球深部探査船見学後、摩耶山登山。
参加者9名(詳細別掲)
2. 役員会報告
6月4日開催の役員会について報告(詳細は前号で紹介済み)
3. 囲碁の会経過報告
第9次リーグ戦は7月例会で終了予定。大岡六段の優勝が確定。7月例会で表彰式予定
賞金は20周年記念事業協賛



川村進 平岡正昭
フリージア・ママ
三宅隆志
小林道久
久芳健二
安徳信義
松山仁
名越英昭
大村実良
山本信司
高森千賀子
山田純昭
謝美華
二宮慶治郎
銭谷勘一郎
高尾巖

協議事項**1. 支部総会・懇親会について**

懇親会アトラクションとして、「囲碁の会」メンバーの大岡六段の余技「手相見」がセミプロ級で評判になっており、懇親会会場に占いコーナーを設けることになった。

それに伴い、総会・懇親会次第原案及び開催案内状原案を一部修正することになった。

*協賛金依頼文書に広告依頼の文書を追加し、協賛金は総会当日に受付することを明記することになった。

*例年実施のインド・メダカ小学校経営の高森千賀子氏に対する支援金募集は、会場に募集コーナーを設けることにする。

2. 記念誌発行について

*原稿締切日は7月23日(日)

*役員及び三金メンバーの寄稿を依頼。

*6/23編集委員会で詳細決定。

祝 兵庫支部20周年記念総会・懇親会

損害保険・医療保険・がん保険
の総合保険代理店

安心の発信基地**大村保険サービス**

代表 大村実良
(昭和33年商学部卒)

652-0897

神戸市兵庫区駅南通3丁目4-1-302

TEL 078-671-7318 FAX 078-671-8316

**祝 兵庫支部20周年記念総会・懇親会**

《自然木 高級檜造りの家》

増改築・新築・不動産全般

(株)瀬戸内ホーム

代表 永翁正臣
(昭和41年 商学部卒)

〒671-1103

姫路市広畑区西夢前台6丁目2番地

Tel. 0792-36-0833

Fax. 0792-36-0905



20周年記念事業協賛金応募出足好調

支部総会出席者はボチボチ

平成18年度の兵庫支部総会・懇親会開催案内状が、協賛金依頼状とともに、6月下旬に同窓会本部から、兵庫支部会員全員737名宛に発送された。

7月10日現在、総会出席予定者は、27名のみで、一方、協賛金応募者は39名、168,000円となっている。

総会出席予定者 (順不同)

二宮慶治郎(38米英) 鷹野哲雄(33商) 大村実良(33商)
藤田博保(35商) 高尾巖(36商) 浜田勝義(44米英)
小林道久(60法律) 河野旺生(36商) 前原賢作(40商)
村上勝幸(37商) 山本信司(37米英) 川村進(44米英)
澤田英憲(44経営) 安徳信義(44商) 堀江淳之(32米英)
三宅隆志(59中国) 銭谷勘一郎(39米英) 山田紘昭(44商)
平間正昭(37商) 竹田秀壽(44米英) 名越英昭(37米英)
長谷川英雄(49英文) 佐藤研二(H08法律) 吉本富雄
(39米英) 伊藤互(35商) 岩崎直彦(33商) 田副忠亮(45中国)

協賛金応募者 (順不同)

杉山剛太(34商) 鷹野哲雄(33商) 長岡豊雄(44米英)
前原賢作(40商) 名越英昭(37米英) 高尾巖(36商)
友井恒雄(29米英) 岡井英勝(54経営) 川野芳美(24米英)
石川秀夫(44経営) 中西秀直(50経営) 村上勝幸(37商)
大神正晴(48経営) 名倉勝征(41米英) 河野旺生(36商)
山本信司(37米英) 久芳健二(44中国) 阪上一也(58経済)
平山元紹(47経営) 安徳信義(44商) 山中道子(24米英)
緒方勇(47経営) 銭谷勘一郎(39米英) 平間正昭(37商)
二宮慶治郎(38米英) 徳光美智子(31米英) 木本祥子(47英文)
谷口政彦(24米英) 湯ノ谷宏之(39商) 佐藤研二
(H08法律) 山田紘昭(44商) 奥本進(39商) 内山正憲(37商)
藤田博保(35商) 浜本郷一(39中国) 吉本富雄(39米英)
伊藤互(35商) 尾湯矩也(32米英) 岩崎直彦(33商)

広告協賛 囲碁の会

支部総会出欠の連絡は7月15日(土)までとなっているので、これから出席予定者が増えることを期待している。20周年記念なので、例年よりは多い参加者があれば願っています。

記念事業への協賛者は予想以上に多く、記念誌に対する関心の深さに、記念誌編集委員一同責任の重さを痛感しており、期待に副うべく鋭意努力してゆきます。

出欠連絡ハガキの近況報告より

二宮慶治郎 (38米英)

同窓生の中国語勉強会への参加者増えました。益々参加者が増えれば中国語研究会を作り中国旅行を実現させたいと思います。時間のある方、一緒に勉強しませんか?ボケ防止になり、脳の活性化につながります。毎週土曜日朝10時から12時までの勉強会盛況です。授業体験参加OKです。熱烈歓迎

竹田秀壽 (44米英)

来年3月で定年退職します。出張で神戸に出る事も減り神戸が遠くなる(感じる)でしょう。この総会は現役最後となります。楽しませてもらいます。

村上勝幸 (37商)

6月末で現役を退任します。今後は是非おつきあいをさせて頂きたいと思います。

浜田勝義 (44米英)

伊丹市立笹原中学校勤務。来年3月末で退職です。4月以降のことは未定です。年に1回の総会を楽しみにしています。

(次ページへ続く)

第1回記念誌編集委員会開催

去る6月23日(金)午後2時から第1回の記念誌編集委員会が新長田ビブレホール3F和室において開催された。

出席者:名越支部長、銭谷勘一郎、山田紘昭

1. 記念誌概要 (役員会で協議のとおり)

- (1) 版型 A4版 (あじろ綴じ)
- (2) ページ数は48ページ目標
- (3) 発刊部数は300部程度とする。
- (4) 発刊日は支部発足の10月1日とする。
- (5) 表紙は少し厚めのハードカバーとしてカラー写真入り、裏表紙はカラーとするかどうかは後日検討
本文はモノクロの予定。
- (6) 費用は概算30万円の予定で、支部会員の協賛金及び広告料などで賄う。
- (7) 主な配布先は、協賛者、寄稿者、総会出席者同窓会本部役員、全国支部長など
- (8) 広告料は、全頁¥16,000とし、1/16頁から受け付ける。1/16頁¥1,000 1/8頁¥2,000 1/4頁¥4,000 1/2頁¥8,000

2. 記念誌構成概要

- (1) 表紙はカラー写真で、兵庫県を象徴する神戸港姫路城、こうのとり、明石海峡大橋の写真に兵庫県花のじぎく及び県木くすのきをあしらったものにする。題字を大村実良氏(33商)の揮毫予定。
- (2) 祝辞を山下同窓会会長、歴代兵庫支部長(初代村山昌生氏、2代堀江淳之及び現名越支部長)とし、学長、理事長にも依頼する。
(学長の出稿了解あり)
- (3) 兵庫支部の沿革
支部長手持ちのファイル及び北友会会報等を参考にして、20年間の歩みを1~3代支部長の時代に分けて記述する。
名越支部長が「私案」作成後、設立時から関わってきた人達に加筆・修正を依頼する。
- (4) クラブ活動の歩み
三金ゴルフ会、メール会、歩こう会、囲碁の会及び兵庫支部NEWSについてそれぞれのリーダー・担当者に執筆を依頼する
- (5) 会員投稿のページ
支部役員、一般会員、ゲスト会員などの投稿を掲載予定。特に若手や女性の支部活動参加者に投稿を依頼する。
原稿締切日を7月23日、支部総会開催日とし原稿は手書き、フロッピーあるいは電子メールで名越支部長あて送付。名越支部長がインプット担当。
- (6) 資料編
初期のころの記録が残されていないが、判る範囲内で資料を整理して年表を作成する。
初期の頃の写真や総会出席者名簿などをご所有の方のご協力をお願いします。
次回は原稿などの集まり状況を見て開催する予定。

投稿大歓迎

皆様のご投稿を待っています
旅行記、随筆、自分史、短歌、俳句、川柳、写真等あるいは本紙に対する御意見・御感想、何でもOK

広告大歓迎

掲載料:1/10頁、1回500円
お申し込みは6回分3,000円で御願います

ワールドカップ・サッカーに想う

大可笑(大岡)会友

残念ながら日本チームは一次予選を通過できませんでした。

世界の潮流は、個人技中心の時代(南米)から組織力中心時代(欧州)を経て、高度な個人技を基礎としたゲームの中で臨機応変に役割変更を自在にこなす、より高度な組織化の時代となっています。

個人の創造力と自由な想像力が要求され、1%でも可能性があればシュートを打つ、瞬時の判断力と決断力と勇気が必要です。

日本チームにはそれが欠けています。それと体力の差があります。

従来からの日本での組織といえば、団塊の世代以上の人達は、軍隊組織か村組織の考え方しか経験していない人達からの教育しか受けていません。日本的組織論はスパルタ教育中心で成人になっても企業組織は村組織と家父長制の拡大に過ぎなかった。

「出る杭は打たれる」「長い物には巻かれろ」の時代が長く、最近でこそ野球でメジャーリーグに行ったり、外人監督も増えてきた。

個人の自由な想像力と創造力は「個の確立」なくしては発揮出来ない。同じく、合理主義の確率重視は、身体に染み付いてしまっている。仕事中心で生活してきたサラリーマンは休暇の使い方を知らないの、どうしたら良いか困ってしまうのと似ている。定年後に知らず知らず「枠の中の自由」に慣れてしまっている事に気付くことになる。

世界と対等に競争するには「個の確立」なくしては失敗する勇気も自身も生じないだろう。若い人達に期待しよう。

日本人として通用する若者を育てましょう

* * * * *

出欠連絡ハガキの近況報告より - 2 -

尾瀧矩也 (32米英)

ご無沙汰ばかりで失礼しております。歳を重ねてすっかり意欲が落ちました。ご盛会をお祈りします。

杉山剛太 (34商)

年内に香港・上海の各会社役員を退任し、日本にて定住する積り。盛会を祈る。(先約が有り、調整出来ず、欠席する)

大野光男 (33商)

4月から老人大学へ入学して従来の趣味(マツ、川柳、登山)の他にハイキングと民謡の部活も忙しく楽しんでいます。悪しからず。

川野芳美 (24米英)

高齢となり健康も優れぬので辞退させていただきます。貴支部の御発展を祈っています。

井上信之 (25米英)

いつもご案内ありがとうございます。この所体調不調で関係行事にはさんかしていません。悪しからずご了承ください。

友井恒雄 (29米英)

毎度のご案内にも拘らず今回も欠席です。70台半ばにもなりますと、特にどこかと云う訳でもありませんが身体の各部が突然不具合になるので困っています。会の益々の御発展を祈念しております。記念事業協賛金ミニマムの二口ですがご協賛させていただきます。

上野実 (54米英)

ご盛会をお祈りします。7月22日(土)からオーストラリア短期研修で生徒を引率しています。いつも用事があってすみません。

「囲碁の会」第9次リーグ戦

7月例会で終結・大岡六段VⅡ確定

平成14年1月から始まった兵庫支部「囲碁の会」リーグ戦は回を重ねて、今年1月から第9次リーグ戦に入り熱戦を繰り広げてきたが、7月例会で終結することになり、「囲碁の会」の後の「三金会」で表彰式が行われる予定である。

6月例会までの成績詳細は下記に記載されているが10勝2敗の大岡六段が優勝を確定している。

2・3位は、2局を残している山本2級の成績次第で、7月例会での結果待ちとなっている。

特筆すべきは、進境著しい安徳9級が、過去最高の5勝をあげたことだろう。リーグ戦開始以来9級として

対局を続けてきたが、いつも2~3勝止まりで終わっていたが大岡六段の特訓で力を付けてきており、昇級も時間の問題と思われる。

安徳9級の今後の活躍が期待される。

また、過去3回のリーグ戦で6~7勝をコンスタントにあげている前原6級も確実に腕をあげてきており昇級も近いものと思われる。

「囲碁の会」は毎月第三金曜日午後3時から「三金会」会場のスナックフリージア(場所は4頁の広告参照)で開催されており、初心者の方あるいはこれから



(囲碁の会对局風景)

から覚えたいと思われる方々も気軽にご参加ください。リーグ戦毎に参加費千円を頂き、優勝者・準優勝者への賞金及び参加賞に充当しています。会場での飲物は一杯500円となっています。今回の参加費は銭谷会長の発案で、兵庫支部設立20周年記念誌の広告掲載料として拠出することになりました。

第9次リーグ戦成績表 平成18年1月~6月例会

	大岡	銭谷	平間	山本	名越	前原	安徳	
大岡6段	○	○	○	X	X	○		10勝2敗
銭谷3段	X	○	○	○	X	○		8勝4敗
平間2段	X	X	○	X	X	X		2勝10敗
山本2級	X	X	○	○	○	○		7勝3敗
名越3級	○	X	○	X	○	X		3勝8敗
前原5級	○	○	○	X	○	X		6勝5敗
安徳9級	X	X	X	○	○	○		5勝7敗

2回戦総当たり戦、ジゴは白勝ち、互先は6目半コミだし置碁は9子局まで、それ以上は白から1子6目の逆コミを出す

歩こう会6月例会

地球深部探査船「ちきゅう」号見学と摩耶山登山

6月11日(日)の「歩こう会」は、折しも神戸港第四突堤に停泊中の独立行政法人「海洋研究開発機構」が新しく完成した、海底下7000mまで掘削する能力を持つ地球深部探査船「ちきゅう」号見学の後、久しぶりの摩耶山登山をする



ことになった。「ちきゅう」号は、中央に130mの掘削やぐらを備え、地震発生の原因となる海底下のプレート掘削して、地震発生メカニズムを調査したり、地球の過去の記録が残されている海底の地殻掘削

(「ちきゅう」号ホームページより)して過去数億年の地球の歴史を調査する目的で建造されたもので、約2年間の操船及び掘削訓練の後、世界の科学者が集まり協議して本格的な探査活動に入るとの事。

事前に往復はがきで見学申込を二宮・安徳両氏から出していたが、午前中の見学できるのは5名のみということで、結局、安徳、藤田、前原、名越及び安徳氏友人の岡本の5名で見学に出かける。



(見学を終えて記念写真)

現地に着くと当日受付も行っており、全員見学も可能だったのにと残念に思う。船内見学は、先ず掘削活動を説明したビデオを見た後に、係員の誘導に従って階段を上り下りして掘削用品やら掘削品の分析・研究施設などを駆け足で約40分で見学を終えて、摩耶山登山出発点の摩耶ケーブル下駅へとタクシーで向かう。



(さあ登山開始と元気に出発)

久しぶりの登山は「歩こう会」会長の二宮氏の友人森氏に道案内役をお願いして、上野道を経由して摩耶山上へと登るコースである。

11時半今回の参加者9名が揃い登山開始。住宅街を抜け登山口へと。でも登り始めるとすぐに息切れしてしまう。このところ平地ばかりウォーキングしていたためか、久しぶりの山登りはこたえる。遅れ遅れで、先頭の人に何度も待って貰いながら何とか登り続ける。

出発時間が遅かったのでコース半分位の摩耶ケーブルからロープウェイの乗継駅「虹の駅」近くで昼食をとることにする。ここで高尾氏は無理をせずロープウェイを利用して摩耶山上へと向かう。そうすると筆者が最後尾を必然的に務めることになったが、ともかくついてゆく。

のだった。そこから約20分登ってやっと摩耶山掬星台へと辿り着いた。ロープウェイで先着していた高尾氏と合流して、摩耶山天上寺へと向かう。

旧天上寺が昭和51年に焼失して、現在の場所に復興されたものであり、六甲縦走コースのすぐ傍にあるのだが、今回初めて参拝させてもらった。



(旧天上寺の山門・仁王門)



(滑り台を楽しむ伊藤さん)

と向かう道で筆者の脚に異変が起きた。両足が軽いこむら返りで歩行困難に。二宮会長持参のサロンパスを貼り何とか症状が治まったので一緒に下山する事にする。

下山は山寺尾根コースでかなりの急坂である。

脚に不安を抱えながら、滑らないように一歩一歩ゆっくりと下りて行く。



(後列左から森、名越、安徳、伊藤、岡本)

(前列左から藤田、高尾、長岡、二宮)

午後4時前というのに鬱蒼と木々が茂る山道は日暮れ時のようにほの暗い。サロンパスのお陰で皆さんに迷惑を掛けることなく無事下山。しかし2~3日は、大腿部の筋肉痛で階段の上り下りに苦勞させられた。二宮氏もそうと聞き何故かほっとす

祝 兵庫支部20周年記念総会・懇親会

兵庫支部月例会『三金会』会場

毎月第三金曜日午後6時~8時

すなっく

フリージア

神戸市中央区北長狭通2-5-1

タイシンサンセットビル6F

電話078-392-2466



お気軽においで下さい

1階はがんこ寿司

JR元町

JR三宮